



# 地域福祉を知る

取材：総務課情報グループ 亀井 紳之介

「地域福祉」という言葉をご存じでしょうか。

全国的に少子高齢化の加速、家族形態の変化など社会の変化がどんどん進んでいく中、みんなが地域で安心して暮らしていくためには「地域福祉」が重要だと言われています。その理解はあまり進んでいないのが現状です。今回は皆さんも将来関わるかもしれない「地域福祉」についてお伝えします。

## 地域福祉って？

「地域福祉」とは社会福祉法で「地域における社会福祉」と定められています。

具体的には、高齢、しょうがい、その他さまざまな事情から福祉サービスが必要となっても、これまで作りあげてきた家族、友人等との関係を保ち、社会や経済、文化などあらゆる分野の活動に参加できることで、誰もが自分らしく、誇りをもって、まちなの一員として自立した生活が送れるような地域社会をつくっていくことです。

安平町でも、地域福祉活動を盛り上げようと活動している方々がいます。

今回は、町内で地域福祉活動に取り組んでいるNPO法人3団体（自然体験農園とあさ村、生活支援の会ねこのて、コミュニティシンクタンクいんくるらぼ）の代表にその活動や地域福祉への夢などのお話を伺いました。

これを機に、皆さんも地域福祉について少しでも考えてみていただければ幸いです。



自然体験農園  
とあさ村  
村長 青木 明子さん

## とあさ村、みんなの家を立ち上げたきっかけ

しょうがいのある息子が取町の養護学校卒業後の居場所として地元で働けないかなという思いでとあさ村を立ち上げました。その後、北海道胆振東部地震で被災したことを機に地域とつながる場所、安心できる居場所づくりが必要だと感じたことや、農作業をやっているので悪天候の日や冬期間に活動場所がないと考え、拠点が欲しいと思ったのがみんなの家設立のきっかけです。

しょうがいのある家族がいる方は、何かあったときの心配をする方が多く、不安解消のための意見交換が地域の方とできるので、みんなの家ができて良かったと思います。しょうがいのある方の特性、関わりに慣れてもらえたら、

いざというときに助けていただけずし、本人たちも知っている顔の方だと安心ができます。

## 防災ワークショップ

みんなの家は、災害時にしょうがいのある方の避難を想定した場所です。地域の方と繋がるのが大事だと思っているため、防災について一緒に学ぶ目的で毎年1回開催しています。今年は専門家による防災講話やワークショップを行いました。以前は、備蓄品の展示、段ボールベッドの組み立て体験もしました。受講してから、防災に対する取り組みとして、発電機の使い方習得、ラジオや寝袋の備蓄もしており、いざというときは安心して宿泊できる体制を整えています。



防災ワークショップの様子  
(とあさ村提供)

## 活動で苦勞している人、困っていること

地域の方とのコミュニケーションの取り方を模索しています。しょうがいのある方と出会う機会が、地域の方にとってメリットがあった方がよいので、感じてもらえるための事業を展開していかなくてはなりません。しょうがいのある方が災害時に助けてほしい、できることはしたいという思いですが、地域の方々へのメリットが必要で、イベントをしていくなから、地域の方たちがみんなの家をうまく活用できるように紹介していく機会を考えていきたいと思えます。

## とあさ村の夢

まちづくりの一部分でも良いので地域の方々と一緒に担っていきたいです。将来振り返ったときに、とあさ村が「福祉のまちづくりの小さな1ピースでも関わっていたね」と周りの人たちが思っていただければ嬉しいです。

とあさ村連絡先

☎ 080-55586-1133



生活支援の会  
ねこのて  
理事長 花田 理子さん

性があります。地区に関係なく利用ができませんが、生鮮食品の買い物は受け付けておらず、日用雑貨に限ります。

### 活動で苦勞していること、困っていること

私以外の活動者は普段ひまわり薬局でお仕事をされているのですが、フルタイムやパートなど勤務体系が違うので、利用者が訪れるタイミングによっては人手不足になっってしまうことがあります。あともっと利用者が増えてくれればと思っています。

### 活動を通じてのよろこび

利用者から「これあるから持っていきな」などの嬉しい声をいただいて、この活動が役に立っているんだと実感しました。たくさんの方が利用してくれば良いのですが、一人でも利用してくれて助かった、ありがとうと言われることが一番嬉しいです。

### ねこのての夢

安平町は引越してきて大好きになったまちなので、買い物代行がさらに充実して欲

**買い物代行事業**  
ひまわり薬局に勤めている職員さんから、病院や薬局を利用する高齢者がバスを待つ時間を潰す場所がない、ちょっとした買い物に困っている話を聞き、手伝いをしたいと思ったのがきっかけです。  
事業内容としては、1回の利用で基本料金500円。距離や重さで料金が高くなる可能

しいと思っています。他の事業者さんのサービスという選択肢があっても良いかと。やりがいを感じ、無理のない程度に働ける人が活動に参加してくれるのが理想です。

### ねこのて連絡先

☎070-1255-3384



コミュニティシンクタンク  
いんくるらぼ  
代表理事 山村 哲也さん

### 地域福祉活動を始めた理由

私は、地域福祉について、国や政治頼みをして待つのではなく、なるべく社会保障制度を使わない、地域で地域住民が支え合う地域共生社会の仕組みができると町に住んでいる方々が誰もが幸せになれると思っています。その仕組みが安平町で形になれば全国に発信することができますし、日本の福祉が変わると考えています。安平町を福祉の充実したまちにしていきたい

と思ったのがきっかけです。

### 農福連携をメイン活動として

町内の基幹産業に農業があり、農家さんのサポートが可能ではないかと考えて取り組みを始めました。町内には社会に関われない方が潜在的にいると思います。今後、取り組みを発信して活動を知ってもらい、社会に関われない方と繋がっていききたいです。

去年は、町内の農家さんや企業、株式会社ダイナックスさんとも連携して仕事をしており、来年度に向けても前向きに検討中です。町内の支援が必要な方と一緒に今も活動していますが、札幌市の就労支援事業所と連携してブドウ畑で仕事をすることもありました。

将来的には、町内で農福連携のチームができれば良いと思います。

### 活動で苦勞していること、困っていること

今後は、少しの支援があれば社会で働ける人たちが「安心して住める住まい」を作る計画です。これにより、都市

部から安平町に住みたい人が増えれば町の人口も増えていき、産業も活性化していくと考えていますが、設立したばかりの法人で経営的な資源が不足しているので皆様のご協力を得ながら活動していきたいと思っています。

### いんくるらぼの夢

3月下旬に安平地区のあびら交流センターで「誰にでも優しいユニバーサルなお店いんくるらぼ」のオープンを目指して準備を進めています。ここは農福連携や町民の困りごとを相談できる窓口、ごども食堂や地域食堂として地域共生社会づくりの拠点としていきます。安平町が教育と福祉が充実しているまちにしていきたいです。



農福連携事業の様子  
(いんくるらぼ提供)

いんくるらぼ連絡先  
☎090-8272-0382

# 自分が“世界”と出会う場所

## 安平町立早来学園 (義務教育学校) について

### はじめに

来月、いよいよ「早来学園」が開校します。

皆さんに早来学園を知っていただくため、令和3(2021)年8月号より連載してきましたが、今月で最後となります。

今月は、学校をつくるためにかかった費用やまなびお図書室についてご説明します。

今までご覧いただき、ありがとうございました！

### 今月以降の予定

3月以降のスケジュールは次のとおりです。

#### 3月

11日(土) 早来中学校卒業式

17日(金) 早来小学校、安平小学校、遠浅小学校卒業式

24日(金) 早来中学校、早来小学校、安平小学校、遠浅小学校修了式

31日(金) 早来中学校、早来小学校、安平小学校、遠浅小学校閉校

#### 4月

1日(土) 早来学園開校

まなびお図書室オープン

まなびお区域の施設貸出し開始

7日(金) 早来学園入学式(7年生)

10日(月) 早来学園始業式(2・6、8・9年生)

10日(月) 早来学園入学式(1年生)

### 費用について

左のページにあるグラフは、この学校をつくるために令和元(2019)年度から令和4(2022)年度にかかった費用とその財源(支出する費用の出どころ)を表しています。上段が支出(費用)で、下段が財源の内訳を表しています。※現時点で見込みのものを含みます。

### 【支出の内訳について】

大きく3つに区分してご説明します。

#### ① つくるための準備費用

学校に限らず、大きな建物をつくるためには、どこにどのようにつくるのか、材料がどれくらい必要なのかなどをあらかじめ考えて進めていく必要があります。この準備を「設計」と言い、これに関する費用や様々な手続きに関する手数料などが含まれます。

合計で1億9、559万円です。

#### ② 学校をつくる費用

校舎を建設する費用や内部のインターネット環境をつくる費用や備品などを購入する費用、新しい校舎への引越し費用、校舎の外回りを整備する費用などが含まれます。

合計で33億2、179万4千円です。

#### ③ 早来小学校を取り壊す費用

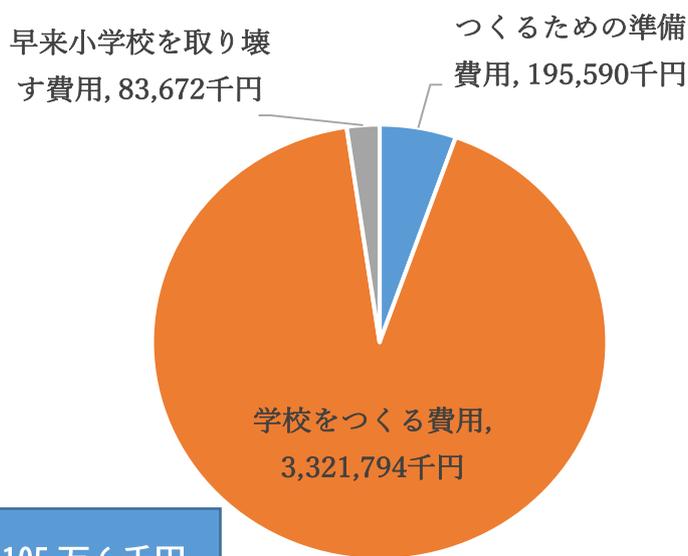
校舎を取り壊し、不要な物を処分するための費用などが含まれます。

合計で8、367万2千円です。

このほか、令和5(2023)年度にも早来小学校の取り壊し費用(1億3、534万4千円)や外構工事費用(1億2、095万2千円)を支出することが想定されています。なお、取り壊したあとは、テニスコート(2面分)やグラウンドになる予定です。

令和元（2019）年度  
～令和4（2022）年度の支出額

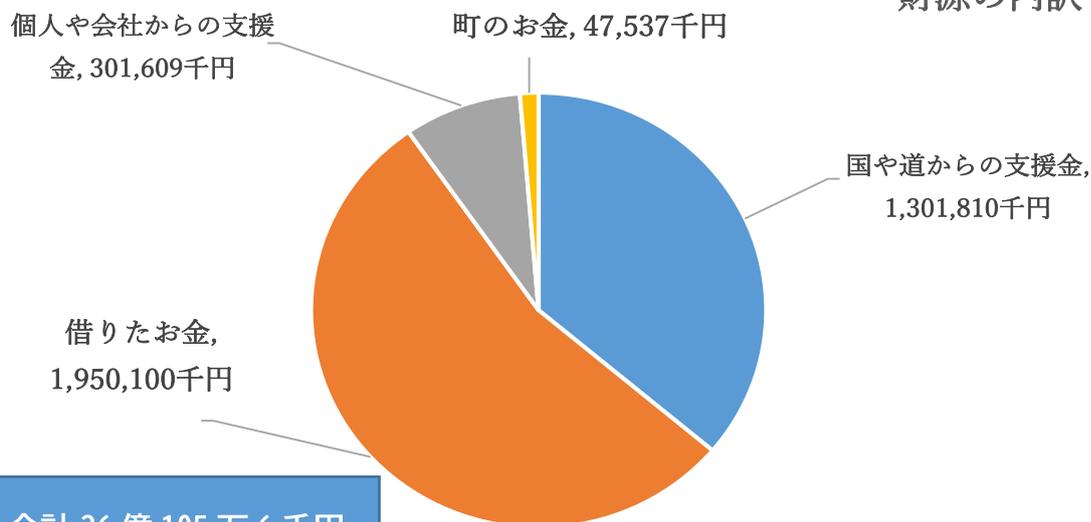
### 支出の内訳



合計 36 億 105 万 6 千円

令和元（2019）年度～令和4（2022）  
年度の支出に対応する財源

### 財源の内訳



合計 36 億 105 万 6 千円

#### 【財源の内訳について】

大きく4つに区分してご説明します。

#### ① 国や道からの支援金

国（文部科学省など関係省庁）や北海道から、補助金や交付金という名前で、学校をつくるための費用の一部を支援してくれています。目的に応じて様々な支援の方法があり、それらをすべて含めています。合計で13億181万円です。

#### ② 借りたお金

学校を建てるために借りたお金の額です。お金の借り方にも様々な種類がありますが、今回は借りた額の70%（14億円程度）を国で支援してくれるものを活用しています。合計で19億5,010万円です。

#### ③ 個人や会社からの支援金

震災時に多くの方から寄付が寄せられました。また、ふるさと納税という仕組みでも多くの方が安平町を金銭的に応援してくれています。合計で3億160万9千円です。

#### ④ 町のお金

①～③でも埋められない部分を、通常の予算から支出します。合計で4,753万7千円です。

このほか、令和5（2023）年度にも早来小学校の取り壊し費用や外構工事費用は、①や②により行うことが想定されています。

「知の扉」を開け

まなびお図書室

OPEN

R5.4.1(土) 9:00~

## みんなの学校をつくる会の案内

継続的に参加されている町民の方々が主体となつて、「学校の丘づくり」などを考える企画が進められています。

興味のある方は、どなたでもご参加いただけます。保護者同伴（または保護者の送迎）であれば、児童・生徒の皆さんの参加も大歓迎です。

### 日時

3月8日(水) 18時30分から

今後開催を予定しています。

日程などは、町ホームページやLINE@（ラインアット）で随時お知らせします。

### 場所

まなび図書館（早来学園 図書室）

### その他

・お申し込み不要

・新型コロナウイルス感染症の流行などにより中止することがあります。その際は、町ホームページやLINE@（ラインアット）で随時お知らせします。

## インターネットを活用した情報発信

新しい学校の情報は、町ホームページでも紹介しています。内容は随時更新しています。

安平町は、「子どもにやさしいまち」を目指しています。実際に学校を利用する子どもたちにこの学校を知ってもらうため、分かりやすい表現を心掛けています。まだ習っていない漢字もあるかもしれませんが、ぜひ子どもたち自身にも読んで欲しいと思っています。

みんなの学校づくり（早来地区義務教育学校）

<https://www.town.abira.lg.jp/kosodate/asobimanabi/gakko>



あびらの教育と暮らし、まるわかり。（町ホームページ）

<https://www.town.abira.lg.jp/chiikishinko/ijupr>



Facebook



あびらのまちの様子を、SNSで発信しています。

Facebookではまちの取り組みや事業などを、YouTubeではあびらチャンネルで放送した過去の動画などをご観いただくことができます。

YouTube



早来学園は、CFCIの考え方を基につくられています

問合せ

教育委員会事務局学校教育グループ

メール [gk-kyouiku@town.abira.lg.jp](mailto:gk-kyouiku@town.abira.lg.jp)

☎ 7036



# お知らせ

町や道など  
からのお知  
らせです。

## 公共下水道供用開始予 定区域縦覧のお知らせ

令和4年度に下水道本管工  
事を実施し整備を完了した区  
域では、3月31日(金)から公共  
下水道を利用できるようにな  
ります。

供用開始を予定している区  
域を確認したい方は、区域図  
面を水道課および住民サービ  
ス課で縦覧に供しますので、  
ご確認ください。

※供用開始に伴う、受益者負  
(分)担金等については、供  
用開始区域の対象者の方に各  
戸配布等にてお知らせします。  
縦覧期間

3月17日(金)～31日(金)  
8時30分～17時15分  
(平日のみ)

## 縦覧場所

- ・水道課(総合庁舎)
- ・住民サービス課(総合支所)

水道課下水道グループ

☎ 22730

## 確定申告書は自分で作 成してお早めこ

令和4年分の所得税および  
復興特別所得税ならびに贈与  
税の確定申告書の提出期限は  
3月15日(水)、消費税および地  
方消費税(個人事業者)の確  
定申告書の提出期限は3月31  
日(金)です。

期限間際になると、確定申  
告会場は大変混雑しますの  
で、新型コロナウイルス感染  
症感染拡大防止の観点から、  
多くの方が訪れる確定申告会  
場ではなく、ぜひ自宅での申  
告書の作成と提出をお願いし  
ます。

国税庁ホームページでは、  
パソコン・スマートフォンな  
どから、所得税・消費税・贈  
与税の申告書を作成し、e-Tax(電子申告)等で提出  
することができます。  
詳しくは、左記二次元バー  
コードからご確認ください。



▲国税庁ホームペー  
ジ「所得税の確定申  
告についてのお知らせ(自宅等からのe-  
Tax申告について)」

## 自動車税種別割の住所変更をお忘れなく

自動車税種別割は、4月1日時点の登録に基づいて課税される税金です。

### ・引っ越しで住所が変わったときなどは、運輸支局で変更登録をしてください

次の場合は運輸支局で登録手続きが必要です。

- ・住所が変わったとき(変更登録)
- ・自動車を売買したとき(移転登録)
- ・自動車を使用しなくなったとき(抹消登録)

令和5年度の自動車税種別割納税通知書を確実にお届けするために、3月中に手続きをお願いします。

### ・変更登録が間に合わないときは

道税ホームページの「自動車税種別割住所変更手続」から納税通知書の送付先の変更をしてください。右記二次元バーコードからアクセスできます。



URL : <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/zim/address/index.html>

問合せ 札幌道税事務所自動車税部 ☎ 011-746-1190



道の駅  
人気パン!

## 安平町物産館からのお知らせ

住所：安平町早来大町199番地1 (JR早来駅横)

道の駅あびら D51 ステーション

## D51 ベーカリー出張販売!

3月15日(水)

11時～14時(売り切れ次第終了)

# 眼底検査受診費用の一部を 助成します

希望者に眼底検査を医療機関で受けた費用の一部を助成します。

## ■対象者

満40歳以上（昭和58年3月31日以前に出生された方）で、下記に該当する方は除きます。

- ①令和4年度の健康診査で眼底検査を受けた方
- ②医療機関で定期的に眼底検査を受けている方（医師の指示によりこれから眼底検査を受ける予定のある方も含みます）

## ■受診方法

- ①役場で「眼底検査受診御依頼書」と「安平町眼底検査費用助成交付申請書」の交付を受ける。
- ②「眼底検査受診御依頼書」を自分で選んだ眼科医療機関へ提出、検査を受けて検査料金を医療機関で支払い、領収書を発行してもらう。  
※「健診」扱いになるので、健康保険証は使えません。
- ③「安平町眼底検査費用助成交付申請書」に記載し、②の領収書を郵送または窓口へ提出して費用の助成手続きを行う。  
※助成額は5,038円が上限です。

## ■助成期間

1月2日(月)から3月31日(金)までに受診した検査が助成の対象となります。

## ■助成申請手続期限

4月14日(金)まで

問合せ（ご不明な点は下記までご連絡ください）

健康福祉課健康推進グループ ☎ 7071

## ふるさと納税（1月実績）

安平町は、たくさんの方に  
応援いただいています。

寄付件数 846件  
金額 9,155,000円

## 空き地活用住宅建設助成金

### 申請期限が近づいています

平成30年北海道胆振東部地震により、半壊以上の住宅を解体して更地となった土地を購入し、住宅を建設された方が助成金の対象です（3月31日(金)まで）。



詳細は  
こちらから

【問合せ】政策推進課政策推進グループ  
☎ 2751

広告欄

あなたの  
悩みに

面談  
電話 **完全無料**

相談予約  
ダイヤル **0144-35-8373**  
平日 10:00~16:00(12:00~13:00を除く)  
土曜 10:00~13:00

気軽(に)  
電話で相談 **011-281-8686** 1回15分  
相談無料

※掲載の時間や相談方法等は予告なく変更する場合がございます。

札幌弁護士会 苫小牧法律相談センター

広告欄

お電話一本でご自宅までのお伺いも承ります！

◆各内祝 ◆お中元  
◆お歳暮 ◆法要のお返し  
◆景品 ◆トロフィー  
◆記念品 ◆雑貨

カタログギフト全品  
通常価格2,530円  
**2,365円**~  
通常価格55,880円  
**50,600円** (税込)  
※までご予算に合わせて選べます。 10% OFF

贈り物の専門店 —— ケーズデンキさんとなり ——  
**ダイソー** 苫小牧市新開町4丁目2-12  
☎ (0144) 53-0901

ホームページ 公式 ダイソー 検索

# ほっかいどう親子のための相談LINE 開設のお知らせ

令和5年2月1日より、道では子どもやその保護者が気軽に相談できるよう、LINEを活用した相談窓口として「ほっかいどう親子のための相談LINE」を開設しました。悩んでいるとき、困っているとき、誰かに話を聞いてほしいときなど、1人で悩まず、気軽にご相談ください。専門の相談員が対応します。

## 相談方法

- ①右記二次元バーコードから公式LINEアカウント「親子のための相談LINE」を友だち追加します。
- ②「親子のための相談LINE」の説明を確認して、LINEトーク画面上の「チャットで相談する」ボタンをタッチします。
- ③お住まいの都道府県と市町村を登録します。
- ④表示されたURLをタッチし、相談画面を開きます。
- ⑤利用者情報を入力すると相談が開始されます（登録名以外の入力はい任意です）。



なお、お急ぎのご相談は下記の電話相談をご利用ください。

## 相談・通報先

- 虐待かもと思ったら 児童相談所全国共通3桁ダイヤル ☎ 189
- 子育てに悩んだら 健康福祉課福祉グループ（安平町子ども家庭総合支援拠点） ☎ ㊟ 7071  
児童相談所相談専用ダイヤル ☎ 0120-189-783

## 安平・厚真行政事務組合からのお知らせ

### お知らせ

#### ■せん定枝の取り扱い変更について

せん定枝は建築資材等にリサイクルしていますが、近年の人件費等の高騰により当リサイクルに係る経費が増加傾向にあることから、令和5年4月1日(出)より、せん定枝をじん芥処理場に自己搬入する場合、10kgあたり50円のごみ処理手数料をいただきますので、ご理解をお願いします。なお、ごみステーションに出される場合は従前通り無料とします（4月～11月）。

#### ■生ごみ用指定ごみ袋（5ℓ用）の追加について

当組合では、近年単身世帯が増加傾向にあること、生ごみの収集を週2回行っていることや食品ロスを削減する対策の一環として、5ℓの生ごみ用有料指定ごみ袋を追加します。販売時期は6月頃、販売価格は10枚入りで100円を予定しています。

#### ■電池類は有害ごみへ

リチウムイオン電池を含む電池類、モバイルバッテリーや加熱式電子タバコなどバッテリーを取り外せない充電式家電製品、またスプレー缶やカセットボンベは、中身を使い切ってから穴を開け、透明か半透明の袋に入れて必ず『有害ごみ』の日に出してください。

※「もやせるごみ」や「もやせないごみ」に混ぜて出すと、ごみ収集車や処理施設で火災の原因となります。

問合せ 安平・厚真行政事務組合 ☎ ㊟ 3151 税務住民課住民生活グループ ☎ ㊟ 2940

# 令和5年度 民間賃貸共同住宅等建設助成金 企画提案の募集について

子育て世代、ファミリー世代が入居できる「住まい」の充実を図るため、民間賃貸アパートを建設する方（法人、個人）に対して、建設費用の一部を助成します。

現在、令和5年度に当該助成金を活用し民間賃貸アパートを建設するための「企画提案」を募集中です。詳細は町ホームページまたは右記二次元バーコードからご覧ください。



**提案期限** 5月10日(水)

**募集内容** 企画提案型プロポーザル方式で助成金の認定候補者を選定します。助成金を希望する方は、提案期限までに申込書と企画提案書を提出してください。

## 【企画提案書における重要事項】

- ①間取りが2LDK以上 ②子育て世代に喜ばれる設計イメージ ③月額家賃設定
- ④建設場所 ⑤その他独自性や差別化

**助成金額** 上記認定候補者に選定された場合、1棟あたりの助成金額1,200万円を上限とします。

- ①町内建設業者における施工 1戸あたり150万円
- ②町外建設業者における施工 1戸あたり100万円

※当事業に係る令和5年度予算が成立していない場合は、事業の認定は行いません。

**提出・問合せ** 政策推進課政策推進グループ ☎②2751 メール m-suishin@town.abira.lg.jp

## お仕事につながる、オンライン配信のスキルを伝授！ ～YouTubeやZoomでの配信に困っていませんか～

初めてでもできるオンラインの配信入門講座やグリーンバック等のプロ仕様機材で映像の合成体験、そしてオンライン配信で成功した企業や観光PRの例を一挙ご紹介いたします。

オンライン会議やWeb会議、オンライン配信などに関心のある方や企業の方はぜひご参加ください（安平町共催）。

**日時** 3月11日(土) 10時～12時

**場所** 町民センター

**料金** 無料



**申込方法** 右記二次元バーコードからまたは政策推進課（☎②2751）にお申し込みください。

**申込期限** 3月8日(水)

**問合せ** 株式会社あわえ ☎03-3266-5910 メール kubo@awae.co.jp

## ポイントあびらからのお知らせ

### ■ポイントあびら6倍セールを実施します

**【実施日】** 3月6日(月)～11日(土)、20日(月)～25日(土)

※3月中は「ポイントあびらジャンボ」も開催中です。上記実施日はポイントは6倍になりますが、抽選はお買い物金額300円（税抜）ごとに1回のみとなります。ポイントは増えても抽選回数は変わりませんのでご注意ください。

**問合せ** ポイントあびら 早来本所 ☎②2789（安平町商工会早来本所）  
追分支所 ☎⑤2154（安平町商工会追分支所）

# 食肉製造作業員 募集

地元企業として安平町内の方も  
多数当社で活躍しております！

▶▶▶ 未経験者大歓迎！！！！



- 【仕事内容】 食肉製造作業員（準社員）  
みなさんの食卓に美味しいお肉を届けるため、食肉の製造に係る作業を行っていただきます。  
◇機械やナイフを使っての牛・豚の処理解体作業  
◇枝肉の洗浄、各部位の仕分けや洗浄 ◇枝肉を冷蔵庫内へ運ぶ作業
- 【勤務地】 勇払郡安平町遠浅 695 番地
- 【応募条件】 学歴・職歴不問
- 【勤務時間】 平日 8：30～17：00（7.5 時間）土曜日 8：30～15：00（5.5 時間） ※残業月 20 時間程度
- 【給与】 日給 10,000 円～11,000 円  
<月例>220,000 円～242,000 円（月 22 日稼働の場合）  
<年収>345 万円（採用後 2 年目）※時間外他各種手当・賞与等含む
- 【休日】 日曜・祝日・会社の定めの日（土曜休み年間 24 日）※年間休日 100 日（当社カレンダー）
- 【福利厚生】 各種社会保険完備、制服（作業服）貸与、社員食堂・浴室あり
- 【応募】 お電話の上、写真付き履歴書を持参ください。※応募前の職場見学実施  
★正社員登用制度あり 安定した地元企業で働いてみませんか！！！！

株式会社 北海道畜産公社 早来工場

お問い合わせは  
こちらまで

〒059-1433 勇払郡安平町遠浅 695 番地  
電話 0145-22-3911 <担当 総務課 野中>  
Email: nonaka@tikusan.co.jp



# 「ラ・ラ・タウン・おいわけ」

## 道の駅あびらD51ステーション来場者200万人達成記念

### 分譲地減額キャンペーン



道の駅あびらD51ステーション来場者が200万人を達成したことを記念して「ラ・ラ・タウン・おいわけ」の分譲地をお得な価格で販売しています。ぜひこの機会にご検討ください。

#### 【対象となる区画】



町内者限定価格

**510,000円**

※申し込み時、安平町に1年以上居住している方

鹿公園

区画No.47	257.01㎡	区画No.105	295.24㎡
区画No.48	249.76㎡	区画No.106	276.49㎡
区画No.85	262.49㎡	区画No.108	276.51㎡
区画No.86	262.49㎡	区画No.109	276.49㎡
区画No.87	262.50㎡		



■物件概要 ●所在地/北海道勇払郡安平町追分白樺2丁目93他●交通/J R石勝線室蘭本線「追分駅」徒歩8分●地目/宅地●用途地域/無指定●建蔽率/60% (建築協定有) ●容積率/200% (建築協定有) ●開発面積/6万2805㎡●総区画数/137区画●今回販売区画数/9区画●土地面積/249.76㎡ (75.55坪) 1区画~295.24㎡ (89.31坪) 1区画●販売価格/【町内者限定価格】510,000円 (9区画) ※申し込み時、安平町に1年以上居住している方。 【町外者限定価格】812,400円 (2区画) ~977,600円 (1区画) ●造成工事完了/平成8年12月●道路/8m・12.5m (アスファルト舗装) ●設備/電線埋設: 北海道電力網、ガス: 個別LPガス、上下水道: 安平町水道・公共下水道完備●近隣施設/鹿公園 (10m) ●売主/安平町

■住宅建築について (ラ・ラ・タウン・おいわけ住宅建築協定) / 1世帯1区画まで。建設する住宅は43㎡ (13坪) 以上で1戸建て高さ10m以下。自己の居住する木造モルタル以上の専用住宅 (営業店舗併用住宅等建物可) を建設しなければなりません。

#### 申込条件

定住人口増加を主な目的としておりますので、定住および住民登録、その他に税金等に滞納がないこと、保証金・土地代金等の支払い能力があることなどを条件としています。

- (1)無償貸付契約締結後、2年以内に住宅を完成させ、当該住宅に入居し定住すること。住民登録が必要。
- (2)無償貸付契約締結時に売買代金の2割程度の保証金を預け入れすること。
- (3)地域活動への積極的な協力をできる世帯であること。
- (4)定住促進条例に基づく奨励助成金の助成対象外となることに同意すること。
- (5)公租公課に滞納がない世帯であること。
- (6)無償貸付契約に係る違反があった場合、違約金 (譲渡決定価格の2割相当) を支払うこと。

問合せ 政策推進課政策推進グループ ☎ 2751



## 3月は自殺予防月間です

全国では年間21,007人（令和3年）もの命が自殺により失われています。

自殺の要因はさまざま、「死にたい」気持ちと「生きたい」気持ちの間に大きく揺れ動き、不眠や体調不良などの「サイン」を発することがあります。

### こころのサインに気づきましょう！

ストレスを感じたとき出やすいサインとは？

#### こころのサイン

- ・ 気持ちの浮き沈みがある
- ・ 憂うつな気分が続く
- ・ イライラする
- ・ 何もやる気がしない
- ・ 自分だけが怠けているような気がする

#### からだのサイン

- ・ 食欲がないまたは食べ過ぎる
- ・ 頭痛、腹痛、肩こりなどの痛み
- ・ よく眠れない
- ・ 胸がドキドキする
- ・ めまいや耳鳴りがする

#### 行動のサイン

- ・ 人に会いたくない
- ・ 仕事や家事がはかどらない
- ・ 遅刻や早退が増えた
- ・ 運動や外出がおっくう
- ・ 飲酒量が増えた

ストレスに伴って、こころとからだ、行動についてこれらのサインが起きる場合があります。まずは、ご自身の気持ちの現状を確かめることが大切です。

気持ちや体調の異変は、身体から発せられる危険信号です。自分のストレスサインに気づき、早めに対処することで深刻な事態になるのを未然に防ぐことができます。

**【こころの相談に関する窓口】** 一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

相談窓口	電話番号	時間等
健康福祉課健康推進グループ (総合庁舎)	☎ ㊟ 7071	平日 8時30分～17時15分 (祝日、12月29日～1月3日を除く) 保健師が随時健康相談をお受けします。
北海道苫小牧保健所 健康推進課健康支援係	☎ 0144 ㊟ 4168	平日 8時45分～17時30分 (祝日、12月29日～1月3日を除く) ①精神科医によるこころの健康相談(予約制) ②保健師の健康相談は随時
北海道立精神保健福祉センター	☎ 0570-064-556	こころの健康相談 月～金 9時～21時 土日祝日 10時～16時 (12月29日～1月3日を除く)
北海道いのちの電話	☎ 011-231-4343	24時間受付

問合せ 健康福祉課健康推進グループ ☎ ㊟ 7071



# あびら教育プラン



安平町は、「遊育」「あびらぼ」「ワクワク研究所」「ABIRA Talks」という4つの事業によって全ての世代に教育機会を提供しており、これら4つの総称を「あびら教育プラン」と呼んでいます。本紙面では、そんな「あびら教育プラン」の様子を町民の皆様へ少しでもお伝えできたらと思っています！



## 旧早来小学校で逃“歩”中開催！

1/14 (土)に旧早来小学校校舎を利用して、逃“歩”中というイベントを開催しました！これは、テレビ番組でお馴染みの企画を「歩きのみバージョン」にアレンジしたものです。3つのチームに分かれた子どもたちは、町民ハンターに捕まらないように逃げ回ったり、スタンプを集めてポイントを獲得したり、校内放送を使ってアナウンスをしたりと、大盛り上がり。閉校になった旧早来小学校校舎で、最後に記憶に残る思い出を作ることができました。今度は、新校舎で何が生まれるか、楽しみです！



## 4期開催中。発表会は3/19(日)！

子どもたちのワクワクから生まれるアイデアを形にする「ワクワク研究所」。3学期は、11名の小中学生が日々、自分のプロジェクトを動かしています。オリジナル脚本を書いたり、民族衣装のミニチュアを作ったり、旅を企画したり、お気に入り写真でカレンダーを製作したり、ロケットを開発したりとそのプロジェクトは多岐に渡ります。最終的にどんな仕上がりになるのか？その過程でどんな自分に会えるのか？これらを披露する発表会を3/19(日)に開催するので、気になる方はぜひ遊びに来てください！



ご自身の強みを生かして、あなたもぜひサポーター。「あびら教育プラン」を地域みんなで作くりませんか？

「あびら教育プラン」についての詳しい情報はLINE、Instagramを通じて更新します！ぜひご登録ください！



LINE



Instagram



### 学習成果発表会

1月27日(金)、追分公民館にて学習成果発表会が行われました。授業で学んだことや調べたことをまとめ、ステージ上で発表しました。



ロビーでは、作品や発表をまとめたものを展示しました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮しながら、保護者や授業でお世話になった講師の方、地域の方々に参加していただきました。

## 追分高校です

130



### 発表は3年生の選択授業、各学年の総合的な探究の時間、1年生はギター合奏、2年生は合唱を行いました。

3年生は発表にとどまらず、照明や音響、司会進行などの運営も行う重要な行事です。リハーサルを含め、追分公民館の方々にご尽力をいただき、所期の目的を達成することができました。感謝申し上げます。

### 【マルチメディア】



パソコンで作成した3D物体に動きを加えアニメーションを作成し作品を上映しました。

### 【自然科学入門】



全員で挑戦した「ピタゴラ装置」、グループで取り組んだ「アドマキヤンドル」「野菜だつて炭になる」「熱気球」などについて研究発表を行いました。

### 【生活福祉援助技術】



手話の披露、絵手紙と点字の実習、白杖と盲導犬について、高齢者の方や子ども園の子どもたちとの交流について紹介しました。

### 【食物研究】

そば打ち、豆腐作り、旬の食材や地元食材を活用したメニューなど講師の方々による授業風景を紹介しました。

### 【現代社会研究】

「愛情教師」プロフェッショナル教師の流儀」のタイトルで2人の先生について取材したことを発表しました。

### 【演奏に親しむ・音楽表現】



『ミックスナッツ』『彼こそが海賊』『Surge』『クリスマス』『クリスマスソング』『星に願いを』『いつも何度でも』『アナと雪の女王メドレー』『人生のメリーゴーランド』のピアノ演奏を披露しました。

### 3月の行事予定

- 14日(火) 追検査
- 17日(金) 合格発表
- 24日(金) 終業式
- 25日(土)～31日(金) 年度末休業

### ▶皆様のご意見をお寄せください◀

北海道追分高等学校 (☎・FAX ☎ 2555) 〒059-1911 安平町追分本町7丁目8番地 ホームページで「追高の今」をご覧ください。【<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>】



### 追高＝一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

### 追高＝一人ひとりを伸ばせる学校

# 道の駅あびらD51ステーション

## 3月の情報

### ■イベント情報

#### D51ステーション Spring Fair -花の便り春祭り2023- (3月18日(土)~21日(火・祝))

だいぶ暖かくなり、雪解けがすすむ3月。待ちに待った春の足音が近づいてきました！そんな春の訪れをみんなで分かちあうイベント『D51ステーション Spring Fair-花の便り春祭り2023-』を開催します。

#### 目玉① 地酒「あびら川」2023年新酒販売

安平町の地酒、純米大吟醸「あびら川」。いよいよ2023年新酒の販売開始！甘めですっきり、フルーティーな香りをお楽しみください（購入特典あり）。

#### 目玉② ベジステ「いちごフェア」

農産物直売所「ベジステ」では地域産の採れたてのいちごを集めて春色を演出。これに合わせて、ベーカリーコーナーではいちごを使ったパンも販売。

#### 目玉③ あびら自慢市

通常は道の駅にない地元の名産品が期間限定で大集合。数量限定なのでお見逃しなく！  
【参加予定】和道堂、佐藤菓子店、しばらく、新沼商店ほか

#### 目玉④ 春の新商品の発売

D51 CAFEでは越冬じゃがいもを使用した『熟成フライドポテト』を新発売します。また、ソフトクリーム食べ比べセットも復活です！

### ■各コーナーからのお知らせ

コーナー	商品のご紹介・お知らせ（価格は税込）
ベーカリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒豆きなこロール 180円 ふんわり生地に黒豆の蜜漬けときな粉入りのフィリングを巻きこみ、焼き上げました。</li> <li>・よもぎとお豆のパン 180円 生地に国産のよもぎを練り込み、餡と甘納豆を挟みました。</li> </ul>
テイクアウト	<p>揚げ物革命「Dr. Fry」（ドクターフライ）を導入しました！</p> <p>テイクアウトコーナーでは「ガイアの夜明け」などテレビ番組で取り上げられた分子調理機器「Dr.Fry」を導入。新商品「熟成フライドポテト」や「ケンボロー豚メンチカツ」などでジューシーさ、カリッと感をご体験ください。</p>
特産品販売	<p>キャンドルランタン（LEDライト付き） 1,500円、アロマソイキャンドル 1,000円～</p> <p>優しいゆらぎに心温まるキャンドルはいかがですか？ソイキャンドルには空気を浄化する効果も期待されています。ホワイトデーのお返しにもおすすめ！</p>
農産物直売所 ベジステ	<p>ベジステのイチ押し情報！</p> <p>旨味たっぷりの「原木生椎茸」とえぐみのない「ちぢみ小松菜」がイチ押し。また、3月は地酒「あびら川」の搾りたて酒粕も入荷します！</p>

### ■屋内外出店情報

テナント情報		
屋外	デゴイチ青空レストラン	3月18日(土)~21日(火・祝)開催の『Spring Fair』では人気店も参戦。
屋内	館内物販	3月19日(日) とまこまい広域農協早来支所女性部 「農家さんの手作り大福」を数量限定で販売します。
		3月21日(火・祝) ハンドメイドフェアリーランド かわいい人形の服など手作り雑貨がいろいろ！
		3月22日(水)~26日(日) サーフフリーク 大人気「トリプルベリー大福餅」を食べながら春を感じませんか？
	音楽イベント	3月19日(日) D51 MUSIC 道内アーティストの素晴らしい演奏をお楽しみください。

### ■鉄道資料館情報

12月~3月は、(土)(日)(祝)のみの開館となります。ご了承ください（平日は休館）。

### ■臨時休館日

3月27日(月)は館内清掃、機械点検により臨時休館します。

■応募資格

- 一般曹候補生 18歳以上33歳未満の方
- 予備自衛官補 18歳以上34歳未満の方

■受付期間（必着）

- 一般曹候補生 【第1回試験】 5月9日(火)
- 予備自衛官補 4月6日(木)

■試験日程

- 一般曹候補生 【第1回試験】 5月19日(金)～28日(日)のいずれか1日 筆記試験
- 予備自衛官補 4月15日(土)、16日(日)のうち、いずれか1日を指定  
筆記試験、口述試験、身体検査

問合せ

自衛隊札幌地方協力本部苫小牧出張所 ☎0144 323725

**国税庁**

令和5年10月から  
消費税インボイス制度  
が始まります。

消費税  
インボイス  
制度

登録を予定されている事業者の方へ

# 登録申請はお早めに!

**登録申請手続は、**  
かんたん・便利♪ **e-Tax** をご利用  
ください!!

- 「e-Taxソフト(WEB版)」をご利用いただくと、  
質問に回答していくことで申請が可能です。
- e-Taxで申請した場合、電子データで登録通知の受領が可能です。
- 個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。  
※e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

**説明会を開催中**

税務署での説明会やオンラインでの  
説明会をご案内しております。 [説明会ページへ](#)

制度について詳しくお知りになりたい方は、  
国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)の [特設サイトへ](#)

特設サイトでは

- ① 制度の解説動画
- ② AIを活用したチャットボット
- ③ インボイスコールセンター などをご案内しております

【苫小牧医師会】日曜・祝日当番病院（市外局番 0144）

月 日	内科		外科		
	病院名	電話	病院名	電話	
3月	12日(日)	にっしん内科クリニック	(71)1500	同樹会苫小牧病院	(36)1221
	19日(日)	おおはた内科循環器クリニック	(38)8500	苫小牧日翔病院	(72)7000
	21日(火)	たかやなぎ小児科	(71)2115	とまこまい脳神経外科	(75)5111
	26日(日)	柴田内科循環器科	(71)2225	みらい整形ペインクリニック	(53)7100

町ホームページでは、苫小牧歯科医師会の休日当番医を確認することができます。  
URL = <https://www.town.abira.lg.jp/kurashi/yakan-kyujitsu>

# 戸籍の窓口から

※戸籍の窓口で掲載の確認ができた方を掲載しています。



## お誕生おめでとうございます

おおいし つき 大西 月ちゃん (女) 【親・祐介】 1/25 東早来

### 安平町の人口・世帯数 (令和5年2月28日現在)

総人口 7,298 人 (- 2)  
 男性 3,639 人 (+ 9)  
 女性 3,659 人 (-11)  
 世帯数 3,953世帯 (± 0)



## お悔やみ申し上げます

もり ひろあき 森 弘明さん (83) 遠浅 1/16  
 けんもち ひでひこ 剣持 秀彦さん (97) 安平 1/24  
 おかだ れいこ 岡田 礼子さん (74) 追分豊栄 1/25  
 くどう よしお 工藤 芳男さん (92) 追分柏が丘 1/26  
 てらにし ひろし 寺西 浩さん (89) 早来富岡 1/26  
 やまの ナツさん 山野 ナツさん (93) 追分弥生 1/28  
 おりはら ふささん 折原 ふささん (97) 早来大町 2/2

※交通事故死ゼロ運動の日数は、交通安全だよりをご確認ください。

## 【ロングランキッズデー】 3月1日(水)~31日(金) 平日限定

対象：入浴または回数券購入の小学生以下のお子さん

必ず当たるくじ引きを開催！キッズカードのスタンプ1個、恐竜レプリカのつかみ取り、おもちゃのどれかが必ず当たります！くじは入浴、回数券購入のたびに引けます。この機会にスタンプをたくさん貯めて豪華景品をゲットしよう！イベントの入浴スタンプは期間中何度来ても1個までとなります。

※スタンプカードの景品は町ホームページ「ぬくもりの湯3月の営業情報」をご覧ください。



## 【ぬくもりの湯感謝祭】 3月18日(土)、19日(日)

2月18日(土)~3月19日(日) 感謝祭抽選補助券配布中！

抽選で豪華景品が当たります！補助券3枚で1回抽選できます。景品一覧はぬくもりの湯に掲示および町ホームページに掲載しています。

## 【ぬくもりサロン】

3月22日(水) 13時~16時 (今月も水曜日開催です)

- ・体組成測定による診断を受けられます！
- ・アトラクションルーム開設！一緒にミニゲームを楽しみましょう。

参加特典：入浴料100円引き、入浴スタンプ2倍、ポイントあびら50ポイント



営業時間 11時~22時

☎ 2968

えご利用ください。  
 ガーデニングホールに寄贈いただいたランニングマシン2台とエアロバイク2台を設置しましたので、冬場の運動不足解消に汗をかきませんか？そしてぬくもりの湯でリフレッシュしてください(トレーニングシューズをご持参のうえ)。

## 3月の休館日

14日 (第2火曜日)  
 22日 (第4火曜日)



## 早来地区・追分地区 アイスクャンドルのあかり

2月4日、早来地区と追分地区でアイスクャンドルの点灯が行われました。

ロビーコンサートの実行委員の方々、ボランティアの方々にバケツに水を入れて800個以上の氷のランタンを制作されたとのこと。完全に凍ってしまつたらうそくを灯すスペースが作れないため、うまくタイミングを見極めて、バケツから氷を取り出すそうです。

この写真は追分地区の「赤いひまわり街道」沿いに並べられたアイスクャンドル。この日は冷え込みが厳しく、写真を撮る手がかじかんでしまいましたが、美しくあたたかな光でも癒されました。

ロビーコンサートは新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため開催中止が続いていますが、アイスクャンドルは絶やさず行われています。来年こそはロビーコンサートも開催されますように。

【撮影・文】

地域おこし協力隊 木下

## 3年ぶりに道の駅で開催された冬イベント

地域おこし協力隊 木下 知佳



1月28日と29日、2月4日と5日の計4日間、道の駅あびらD51ステーションにて「冬遊び！HOT4DAYS」というイベントが開催されました。一昨年、昨年と中止となっていたので、3年ぶりの開催に。

スノーシュー体験のお手伝いを行っていたのですが、道外から来られていた方にも楽しんでもらえていたようです。何度もリピートしてくれた方や2日連続来てくれた方も！

個人的な作品が並んだ「早来雪だるま」、「ちびっこゲレンデ」など盛りだくさんのイベントとなりました。

## 広報あびら 編集者コラム vol.34



### 「地域福祉」から感じたこと

総務課情報グループ 亀井 紳之介

今回、「地域福祉」について特集を組みました。取材中、支援の必要な方を助きたい、居場所を作つてあげたいという思いが皆さんから強く感じられました。

表紙は、毎週月曜日にみんなの家でカフェを営業していると教えていただき、お邪魔したときの様子です。今回取材した3団体ともこのような地域との交流の場所づくりを進められています。

特集を機に、自立すること、他人と助け合う社会づくりを支援する方々がいることを少しでも知ってもらえれば嬉しいです。

